

令和5年度

第1回 南伊豆町総合教育会議議事録

日 時 令和5年10月26日（木） 13時30分から14時45分

場 所 南伊豆町役場 3階 会議室

出席者	町長	岡部克仁
	教育長	佐野薰
	委員長職務代理者	山田浩
	委 員	大年清一
	委 員	山口絹代
	委 員	井上伸悟

説明出席者	事務局長	佐藤由紀子
	学校教育係長	平山貴寿

傍聴者 なし

1 開 会

佐藤事務局長 開会宣言

岡部町長 挨拶

佐藤事務局長 議長は町長が務める旨述べ、進行を議長に依頼する。

2 議 事

岡部議長 議事録署名人について、教育長及び議長が務めることを述べ、議事に入る。

議事 「中学校統合について」 事務局の説明を求める。

平山係長 資料に基づき説明
・答申書（第一次）

岡部議長 答申を受けて、教育長からのご意見をお願いします。

佐野教育長 統合年度は、生徒数の減少を考慮すると令和8年度は妥当だと思われる。校舎については、統合準備委員会ではどちらもあまり差がないという意見も出たが、南伊豆中は建築年数から、補修に係る経費がかかること、また、東中は廊下をはじめ、南伊豆中より広いこと、通学に関して、南伊豆中は県道から徒歩の距離があることから、東中が妥当であると思う。

今回、小学校の統合について、付記事項にあげられているが、児童生徒数によって、教員数が決定するため、教育の質を維持すること、協働的な学びがむずかしくなる。このことを踏まえ、児童数の推移から小学校統合についても検討が必要である。

岡部議長 東中も建築から30年以上経過していることから、東中を統合場所としているが、未来永劫、現校舎を使用するつもりはない。小学校統合も見据えた中で、大規模改修または新築するのか、町長部局の方でも考えている。

山田委員 候補地選定において、項目、ウェイトの置き方等の綿密な比較表で分かりやすい。しかし、一部項目が東中ありきにとられかねないので、数値の表記を変えた方がよいのではないか。

岡部議長 大年委員、いかがですか

大年委員 答申通りに統合できればよいと思う。

岡部議長 山口委員、いかがですか

山口委員 答申書の付記事項にある、小学校統合も踏まえた中で中学校統合を進めていただきたい。保護者説明会について、具体的なスケジュールが決まっているか。

佐野教育長

まだ、決まっていないが、中学校統合だけでなく、小学校統合を見据えた計画も触れていかなければならないと考えている。

山口委員

できるだけ早い段階で学校再編計画を作り、進めていただきたい。現校舎で一部、土砂警戒区域内の箇所があるので、子どもたちの安全対策として対応をしていただきたい。

岡部議長

子育て世代の方が住居を決める条件の一つに学校があると思うので、できるだけ早く、学校再編計画を町民に周知したい。

井上委員、いかがですか

井上委員

現状の生徒数だと、授業や部活が思うように進められないことからもできるだけ、早く統合して、充実した学校環境を作っていただきたい。保護者への説明については、丁寧にお願いしたい。

岡部議長

ある程度の人数での活動が人づくりにもつながると思っているので、今後も子育て支援の施策は継続していく。

そのほか、ご意見はありますか

山口委員

統合による保護者負担が増えないよう、通学補助等の配慮をお願いしたい。

岡部議長

保護者負担が増えないように予算を確保します。

そのほか、ご意見はありますか

山田委員

下田市の中学校統合では、教育委員会部局だけでなく、市長部局で取り組むことで、統合に向けての機運が高まったと聞いた。ぜひ、南伊豆町でもぜひ町長部局も一緒に統合に取り組んでもらいたい。

岡部議長

そのほかいかがですか

《 特になし 》

岡部議長

特になないので、進行を事務局に返す。

佐藤事務局長

その他について

次の総合教育会議ですが、例年、新年度予算編成の時期に開催しているが、学校統合準備委員会の進捗状況にあわせての開催とし、情報共有をしていきたい。

佐藤事務局長

閉会宣言

議事録署名人

田部克介

議事録署名人

佐野薫

議事録署名人

佐藤由紀子